

幸せの歌



JA宗谷南 役員研修 ベトナム(ハイノ市 ホーチミン廟)での写真

JA宗谷南

2016NEN
12GATUGOU
~SEASON52~

役員視察研修



ベトナム太平洋人材株式会社
取締役会長 グエン・タイン・ビン会長

10日は移動日ということで、本格的な視察は11日からとなり、最初の視察はハノイ市内にあるベトナム太平洋人材株式会社にある技能実習生研修施設（日本語教育研修センター）を視察訪問しました。

また、事前に枝幸町を始めとし、北海道議会議員、ホクレン、中央会に派遣依頼をし、同行参加して頂き、役員13名を含め、総勢17名での視察となりました。

10月10日～15日の日程にて役員視察研修を行いました。今回の視察研修はベトナムで行い、高齢化や後継者不足など枝幸町の酪農業が抱える状況の打開策の一つとして、当農協が技能実習生の受入事業に取り組みにあたり、ベトナムで取り組んでいる技能実習生研修施設（ベトナム太平洋人材会社）、さらには人材や物流を通しての経済交流も視野に入れた候補予定都市への訪問視察を含め、市街地や物流施設、世界遺産等多岐に渡り視察致しました。



グエン・タイン・ビン会長より説明を受けている様子

現地ではベトナム太平洋人材株式会社の取締役会長であるグエン・タイン・ビン会長よりお話を伺い、その後、研修施設を見学しました。今回訪問した研修施設は二つの研修寮があり、250人ほどが収容可能な施設で、現在は160名程が在学しているとのことでした。教育内容は日本語学習を基本に、日本の習慣・文化や、企業実習等に役立つ基礎学習を含め6～8ヶ月程実施された後、3年間日本へ派遣され実習を受け、本人が希望する職種の企業へと就職されるそうです。

今回の訪問では来年度派遣予定者について面接も行い、補欠者を含め3名が決定され、4月からの派遣受入について調整されるとのことです。今回の訪問を契機に、既に一部の組合員においても別経由で受入されていることを含め、地域産業全体へ今後より一層の人材育成・交流が図られることを期待するところであります。



技能実習生の研修風景



技能実習生研修施設前にて



技能実習生面接の様子



クアンイエン町人民委員会庁舎への訪問の様子

12日は、今後経済交流を進めたいという考え方から、クアンニン省クアンイエン町の人民委員会庁舎を訪問し、交流を行いました。それぞれの町の状況等の質疑を行うということで、クアンイエン町からは人民委員会のウドックフォン副主席より説明を受けました。

クアンイエン町の産業は、工業（石炭産出）が60%、農業が20%、サービス業が20%、経済成長率は15%、20%、農業開発が進行中で、エビ、牡蠣の養殖が盛ん、野菜の栽培が400ha以上、家畜50万頭、大半が鳥、豚、内アヒルが25万、水牛5千、豚6万）となっております。



満面の笑みを浮かべる
向井地信之組合長とウドックフォン副主席

先方からのまとめとして、今回の訪問を大変歓迎しており、今後の組織的な相互協力を一層進めるため、協定文書等の締結についてもぜひ進めたいとの言葉を頂きました。

こちら側からも、今後の協力体制に対しお互い構築出来ることを期待していると伝え、早い時期に町や、経済界の代表者等で再訪問することを約束し、訪問を終えました。

その後は野菜栽培施設やエビの養殖施設の視察を行い、充実した一日となりました。



クアンイエン町 人民委員会
ウドックフォン副主席



エビ養殖施設視察の様子



野菜栽培施設視察の様子

13日は、世界遺産であるハロン湾クルーズを行いました。クアンニン省に位置するハロン湾は、43、400ヘクタールにもなる広大な広さで、石灰岩からなる大小1、600もの島々があります。又、その後は商業施設の視察を行いました。街中の建物はレンガ造りのものが多く、隣家との隙間が無く間口が狭い3、4階建ての建物が多く見られました。また、交通手段としては車よりもバイクが多く、通勤ラッシュ時には車道から溢れんばかりの台数が通行しておりました。

14日、羽田経由で、夜札幌に入り、15日に枝幸へ帰ってきました。

今回の視察は技能実習生受入事業の施設や経済交流都市予定地を視察しましたが、次に繋がるような実り多き視察になったと思います。



エビ養殖会社前にて

自治功労者等表彰

11月3日、枝幸町中央コミュニティセンターで枝幸町合併10周年記念式典並びに自治功労者等表彰式が行われ、当組合の組合員6名が表彰されました。

式典は村上町長の挨拶から始まり、合併功労者表彰として、枝幸町合併に尽力した5名が表彰され、受賞者を代表して、前枝幸町長の荒屋吉雄氏より謝辞がありました。

平成28年度の自治功労者として、当組合の向井地組合長（公務により欠席）、佐藤忠昭氏、小野寺俊一氏、森山博章氏が長年、農業委員に就任し農業行政の振興と発展に献身的に尽力され、貢献したとして表彰され、受賞者を代表して佐藤忠昭氏より、「日頃よりそれぞれの分野において、邁進しただけであり、今回の受賞は皆様方のご協力のおかげ、今後も自分達それぞれで責務を研鑽し精進してまいります」と謝辞をのべました。また、枝幸町功績者表彰では、特別功績者として、小椋義則氏・内田喜久男氏が昨年の「全日本ホルスタイングランプリ2015」において入賞し、枝幸町の名譽を得たとして表彰された他、宗谷南農業協同組合が農業振興事業資金の寄付を行った事で、善行功績者として表彰されました。



特別功績者

左：内田喜久男氏（代理で妻の礼子さんが受賞）
右：小椋義則氏



受賞者を代表し謝辞を述べる佐藤忠昭氏



枝幸町自治功労者

左：森山博章氏
中：小野寺俊一氏
右：佐藤忠昭氏

農協懇談会

12月5日～6日にJA宗谷南農協懇談会が行われました。

組合長の挨拶では、TPPが批准された事や、規制改革会議の内容など、近況の農政状況や、農業情勢について報告され、農協組織の弱体化を防ぐ為にも系統結集の必要性を説明しました。

また農協運営について、離農・休農の影響もあり、生乳生産については、前年度対比で97%であったがクミカン状況は良好な形で精算を迎えられそうであり、決算における余剰金については、1億円程度を見込んでいる事を報告しました。

懇談会の議題については、営農計画基本方針や上半期仮決算状況などの説明を行い、最近の酪農情勢について、出荷乳量状況、乳価の値上げ、飲用乳の需要や乳製品の販売動向などについて説明があった他、育成牧場の状況で、BVD検査を行う事についての理解を求めました。

懇談会終了後は、食事を取りながら今後の酪農業について大いに語り合い有意義な時間を過ごしました。



女性部

経営・生活・創意工夫展

10月31日、毎年恒例のJA宗谷南女性部の「経営・生活・創意工夫展」が酪農振興センターで行われました。

奥出部長による開会の挨拶に続き、普及センターの市村地域係長と組合長より来賓の挨拶を頂きました。

裁縫や陶芸、またチーズや秋の食材を使ったジャムやケーキ等の出品もありました。

雪が前の日より降り続き道の悪い中、普及センターの市村地域係長・ホクレン稚内の畜産生産課金内課長、小武さんをお招きし、女性部の皆さんの丹精のこもった作品の見学や試食を楽しんでいただきました。女性部が用意した豚汁を昼食に頂き芸術の秋、食欲の秋を堪能しました。



青年部・4Hクラブ活動

宗谷南農協青年部活動



関口真也さんから搾乳の説明を受け、初挑戦する則座先生



11月5日～6日青年部活動の一環として、小学校の先生に酪農を体験してもらい、生徒たちに伝えてもらう事を目的として農村ホームステイが昨年に続き行われ、音標小学校の則座先生が1泊2日の酪農体験を本幌別の関口牧場で行いました。

初めての作業に四苦八苦の様子でしたが、関口さんの親切丁寧な指導のもと、積極的に酪農を楽しんでいました。この体験を通じ則座先生は、酪農に興味を持った様子で、関口さんは、酪農に興味がある人は沢山いるが触れ合う機会がないので、こちら側からもっと発信する必要があります。

宗谷青年農業者会議

12月7日枝幸町中央コミュニティーセンターで宗谷青年農業者会議が開催され、関係者らおよそ60名が出席しました。

宗谷農業者会議は、宗谷4Hクラブである若者たちが一同に会し、日頃の実践で身につけた農業技術などを発表する場であります。今回は宗谷管内より9名が発表し、枝幸4Hクラブからは、「俺たちの10年後」と題し、代表して佐藤良介さんが発表しました。

枝幸4Hクラブでは、実際に皆で将来設計を立ててみたところ、様々な課題が出てきた。課題を解決するために、今回計画を作成してみ、今まで、漠然と規模拡大を考えていたのが、具体的な数字を出していくと牛舎の規模や頭数についてイメージが沸いたとともに、地域の先輩の話聞いて、将来は自分たちが地域の中心となり、枝幸の酪農を引っ張っていかなくてはならないと考えさせられ、地域について具体的に考えるきっかけとなった事を発表しました。

閉会の挨拶で宗谷4Hクラブ連絡協議会榊原会長は、「皆さんは何事にも挑戦し、悩み、答えを出す素晴らしい人になってもらいたい」と会議を締めくくりました。



閉会挨拶をする榊原会長



プロジェクトを使用して、発表を行う佐藤良介さん

祝 ご結婚
おめでとうございます



佐藤夫妻



関口夫妻

青年部・4Hクラブで活躍されている、「関口真也さん・安津子さん」、「佐藤良介さん・夏希さん」がご結婚しました。

奇遇にも両カップルとも11月29日と同じ日に入籍したということで報告に来て頂きました。

向井地組合長より、御祝儀を手渡され、「お二人の今後の活躍に益々期待します」とお祝いの言葉をかけました。

農協法公布記念日にあたっての 組合員・役員へのメッセージ



北海道農業協同組合中央会
会長 飛田 稔 章

昭和22年11月19日に農業協同組合法(農協法)が制定され、今年で69年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、総合事業を展開しながら今日に至っております。

言うまでもなく、農協法は農協の組織・事業を運営する基本法として極めて重要な役割を担っておりますが、農協法公布記念日を契機に、組合員・役職員の皆様と改めて協同組合の原点に立ち返り、その意義と役割についての共通認識を深めたいと考えます。

まず、協同組合の経済的意義ですが、新自由主義経済の考え方が浸透していく中、東京大学大学院の鈴木宣弘教授が指摘された「今だけ、金だけ、自分だけ」という傾向が最近強まってきたように思われます。

「このような自分一人の利益を追求するところに協同の目的はありませんが、では協同組合の中に個人の立場、自分一人の利益はないかといえば、決してそのようなことはなく、皆の利益、協同の利益のために尽くすことが、自分の利益に還ってくる、これが協同活動の経済原理であります。

つまり協同活動に参画することで、組合員であれば等しく協同の利益に預かることができ、他人を押しつけてでも自分だけの特別の利益を得ようとするような理不尽な欲望は協同組合は満たしてくれないということです。協同組合は私欲を満たす組織ではありません。自分だけの利益指向という非協同の新自由主義経済には、一面自分だけの不利や損害はあり得るのですが、協同組合にはそのようなリスクを回避あるいは分担できる安全保障機能のあることを再認識すべきと考えます。

つぎに協同組合の社会的意義としては、協同の力で共存同業の理想社会を築き上げて行くところにあります。社会が悪い、経済の仕組みが悪いと嘆くだけでは通用しない組織です。むしろ私たちの協同活動で、その悪い社会や経済の仕組みを改良して行くのだ、という理想感、責任感に燃えて、『万人は一人のために一人は万人のために』全力を尽くして行くのでなければならぬと考えます。つまり、協同組合の目指すところは、安全かつ平和な公正社会の実現です。しかし、そのような理想を実現するには、協同の利益とその公平な分配に満足する心の改革が伴わなければなりません。協同組合学習とはそうした心の改革をするための研鑽と修業することに外ならないのです。

組合員の皆様には日常の営農と生活の協同活動および協同組合学習を通じ、協同組合の経済的社会的意義と組合員の役割について今一度熟考して頂ければ有難いと思えます。協同組合の組合員

であることに誇りと自負が持てる組合員でありたいものです。

役員員の皆様は、協同組合運動の率先垂範者として、誰よりもJAの運営原則である協同組合理念について正しい理解と深い洞察がなければならぬと考えます。

協同組合を深く理解する近道は、農協の歴史を知ることです。農協には先人が編纂して頂いた記念誌があると思います。入植の歴史、冷災害との格闘の歴史、経営危機あるいは成功、目覚ましい成果等、現代の私たちが知ることができない史実が記述されております。そのような危機等を先人はどのようにして乗り越えて来たのか、我が農協の歴史が全て教えてくれます。役員員の皆様には何よりもまず歴史を学ぶことの重要性を認識して頂き、協同組合の価値を伝える語り部となって頂きたいと思えます。

新自由主義経済への対抗軸としての協同組合の価値を広く道民に発信し続け、理解と共感を得ることが、永年に亘り先人が築き上げた地域農業並びに協同組合の基盤をさらに発展させ、後世にしっかりと引き継がれ、持続可能な農業へと繋がるものと確信しております。

最後になりますが、未曾有の台風災害を被り、復旧は始まったばかりであります。今後とも、JAグループ北海道は、組合員の皆様を夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業と農協の発展に全力でサポートすることを誓い申し上げます。農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。

JAグループ通

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々
のトピックスなど、組合員の皆様に定期的に

JA北海道中央会

HBCラジオ「秋の恵みに感謝カンゲ

ー北海道農業応援スペシャルー」

(11月3日)を通して、農業の魅力を一日中発信し続けました。

寄せられたメッセージは4,566件。内田副会長がグリーンツーリズム等についてお話をされたカーナビラジオ公開生放送には、のべ400名が来場と、大盛況。
スマートフォンアプリ

「JA2MP」では、

道内の生産者や直売所を巡る中継キャラバン等の期間限定お宝画像も発信。地域との繋がりが感じられるサポート1550万人づくりへの貴重な一日となりました。



JA北海道信連

11月に農業経営者支援の一環として「農業経営フォーラム」を開催。

「あぐり王国」の森崎博之氏が所属する株式会社エイティブオフィスキュー 鈴木代表に「道内農業の魅力の再発見と発信」を、学習院女子大学 江口名誉教授に「道内農業に求められるマーケティング発想」を講演頂き、

参加者からは「農業経営のヒントを得た」「農業の魅力を探求する姿に感銘を受けた」等好評を頂きました。

ただききました。



ホクレン

全道のホクレンSSで平成28年7月～9月に展開した「2016『ラブ&ハート』チャリティキャンペーン」に寄せられた募金と「部売上の総額300万円を北海道社会福祉協議会へ寄託しました。今年で35回目の当キャンペーンは、社会貢献活動「ホクレンシーズプロジェクト」

の一環。道内約780の児童保育施設に、絵本や文学書の購入費用としてご利用いただけます。



JA共済連北海道

生命共済と傷害共済で、入院・通院共済金をご請求していただく場合、診断書取得・提出をいただいておりますが、所定の条件を満たせば「治療報告書制度」による自己申告と領収書提出のみで共済金をご請求いただけます。

病院で診断書を取得する手間や費用負担も無くなり、共済金ご請求までの時間が短縮できるメリットがございますのでご利用ください。ご利用条件については、ご加入先

JA北海道厚生連

平日に時間がとれない方へ、完全予約制の土曜日健診を開始しました。

【旭川】毎月第2・4土曜「土曜トック」を実施。(男性対象・各種オプション検査可能) 随時予約受付中ですので、お電話でお問い合わせください。(☎ 01669337171)

【札幌】毎月第2土曜に「脾臓・胆のうトック」を実施中。(☎ 01125115713)

【帯広】オプション検査「脳ドック」を平成29年1月より毎月第2土曜に実施いたします。(☎ 0155244161)

授精所だより

新しい選定種雄牛について(国産)

9月より使用が始まっています、
選定種雄牛を紹介します。

クミカンにて選定表を配布しています。その他、お配りしている近親交配回避情報と一緒に活用してください。濃厚精液(SP)になっている種もあるので詳しくは授精師にお尋ねください。
※▲はマイナスの特質です。

○JP3H55747 **JC レジェンド バンビ**
父 ブロンコ 母の父 ゴールドウイン
＜特徴＞ 極めて高い体型改良効果 安産型
高い長命性と低い体細胞スコア
決定得点2期連続全国第1位、体貌と骨格全国第1位
乳器全国第4位
※雌雄判別精液あり **¥3,000 ♀ ¥7,000**



←娘牛 ロング レジェンド スノー
(2産目)

○JP3H55839 **テِيُّュー ナイト エクリスプ ET**
父 ナイアグラ 母の父 マスコール
＜特徴＞ ナイアグラ×マスコールのアウトクロス
バランスのとれた泌乳能力 体細胞スコア全国第5位
乳器全国第2位
¥3,000



←娘牛 Lハート シス ナイアガラ

○JP3H55926 **ウインザーマナー SW ナイアグラ ET**
父 ナイアグラ 母の父 プラネット
＜特徴＞ NTP+2775で全国トップのアウトクロス
NTP第1位、乳代効果・産乳成分・乳脂量・SNF量いずれも
全国第1位、乳量全国第2位、乳蛋白量全国第2位
▲肢蹄に劣る **¥3,000**



←母牛 コーブ ポスサイド イエロンダ ET
VG-86



→娘 TLM ファン
モード ロードスター
GP-83

○JP3H55079 **マックスデーリイ ニホロ ET**
父 ジェット ストリーム 母の父 リンチ
＜特徴＞ 乳成分率オールプラスで繁殖形質に優る
空胎日数全国第3位、疾病繁殖成分全国第4位
▲直飛ぎみ、BCS肥えぎみ **¥2,000**



←母牛 ボーマツズ リンチ 2411
ET EX-90



→母牛 モーニングビュー
SHTL エンゼル ET EX-91

○JP4H56017 **グリーンハイツ ロードスター ET**
父 ブロンコ 母の父 ゴールドウイン
＜特徴＞ 能力と体型のバランス良い改良 高い耐久性成分
産子難産率5%の安産型 乳器の付着強い
NTP第8位、乳器全国第9位 **¥2,000**



←娘 グレック アントン マカロン
B フタゴ

○JP4H55624 **サニウエイ ネリー モード マカロン**
父 モンブラン 母の父 バクスター
＜特徴＞ 優れた乳器改良度 安定した能力と高い乳代効果
乳量全国第19位、乳代効果全国第20位
▲後肢側望直飛ぎみ **¥2,000**

○JP3H55056 **モーニングビュー SHTL ソクラテス ET**
父 ソクラテス 母の父 ショットル
＜特徴＞ 乳器改良 低い体細胞スコア
高い長命連産性
体細胞スコア全国第3位、乳量全国第7位 **¥1,000**



←母牛 パインツリー ファインリー
ミニー ET EX-91

○JP3H54836 **ラ プレゼンテーション バルストRED ET**
父 バーンズ 母の父 セプテンバー ストーム
＜特徴＞ 体型の改良 肢蹄の改良 RED因子 **¥500**

編集委員
浦 高 森 滝 川 伊 村
谷 本 川 口 合 藤 田
正 等 忠 直 直 太 太
憲 幸 也 樹 良

